

「献血」は命をつなぐボランティア あなたもご協力を！

日々、病気やけがなどで輸血を必要としている多くの患者さんがいます。

しかし、輸血用血液製剤には有効期限があり、採血後約4週間しかもちません。医療技術が進歩した今日でも血液は人工的に造ることができず、長期保存もできません。

必要な患者さんにいきわたる量を保つために、ご協力をお願いします。

と き 9月8日(火)
受付時間：10：00～11：30

ところ 伯耆町農村環境改善センター

対象者 400ml献血
体重50kg以上、69歳までの人

※男性は17歳から、女性は18歳からご協力いただけます。

※65歳以上の人は、60～64歳の間に献血経験がある場合に限りです。

※協力者の安全を第一に、当日受付で医師が総合的に判断し献血をご遠慮いただく場合があります。

予約
不要



注意事項 ● 当日服用していて献血できる薬
血圧・高脂血症(コレステロール)・アレルギーの薬・尿酸値を下げる薬
漢方薬・一般的な胃腸薬・ビタミン剤やミネラルなどのサプリメント

● 前日までの服用なら献血できる薬
頭痛薬・市販薬の風邪薬



▲鳥取県赤十字
血液センターHP



問い合わせ先 健康対策課 健康増進室 0859-68-5536

がん征圧月間

日本人の死亡原因第1位は「がん」です。がんによる死亡者は年々増加しています。毎年9月は「がん征圧月間」です。がん征圧月間中は、がん予防に対する意識啓発を目的として、がん征圧全国大会のほか、全国で様々な広報行事を開催し、適切な予防や早期発見、早期治療を呼びかけています。

◆令和8年度 鳥取県がん征圧大会

と き 9月8日(火) 13：30～15：30

ところ エースパック未来中心 小ホール

演 題 「乳がん診療の今～進化する治療と、未来を守るブレスト・アウェアネス～」

講 師 鳥取県立厚生病院 乳腺外科部長 大田 里香子 先生

毎年
9月は「がん征圧月間」です



▲鳥取県保健
事業団HP



問い合わせ先 健康対策課 健康増進室 0859-68-5536